

Agritechnological Science II

2 units (selection)

Part-time Lecturer

Target) 果樹・林産物の科学について。

Outline) 徳島県において生産されている果樹やキノコなどの林産物を中心に、それらの分類、育種、生理、栽培技術などの基本知識およびその実例について講述する。

Keyword) 常緑果樹, 落葉果樹, 病害とその防除, 虫害とその防除

Fundamental Lecture) “Basic Bioengineering”(1.0), “Biochemistry 1”(1.0), “Biochemistry 2”(1.0), “Biochemistry 3”(1.0), “Microbiology 1”(1.0), “Microbiology 2”(1.0)

Relational Lecture) “Biochemistry 1”(0.5), “Biochemistry 2”(0.5), “Biochemistry 3”(0.5), “Molecular Biology”(0.5), “Bioinformatics”(0.5)

Requirement) 生化学を受講しておくこと。

Notice) 予習、復習を行い積極的に学習し、ノートを作成すること。

Goal)

1. 主要な果樹について、その分類・育種・生理・生態的特性、さらに最新の栽培技術や土作り技術を学ぶ。
2. 果樹の主要な病虫害(ウイルスや細菌による病気や昆虫やダニの害)について、その種類・特徴・発生生態と、病気の診断法・最新の防除・管理技術について学ぶ。
3. 果樹の市場と流通、ブランド戦略について学ぶ
4. 主要な食用キノコについて、その分類・育種・生理・病理、そして最新の培養・栽培技術を学ぶ。

Schedule)

1. 果樹の科学(常緑果樹 1 分類, 育種)
2. 果樹の科学(常緑果樹 2 生理, 生態)
3. 果樹の科学(落葉果樹 1 分類, 育種)
4. 果樹の科学(落葉果樹 2 生理, 生態)
5. 果樹の科学(栽培技術)
6. 果樹の病理学(病害とその防除 1 ウイルス)
7. 果樹の病理学(病害とその防除 2 細菌)
8. 果樹の病理学(虫害とその防除 1 ダニ)
9. 果樹の病理学(虫害とその防除 2 昆虫)
10. 果樹の流通とブランド化 1 (市場)
11. 果樹の流通とブランド化 2 (ブランド化戦略)

12. 林産物の科学 1 (食用キノコ, 分類)

13. 林産物の科学 2 (育種)

14. 林産物の科学 3 (生理, 病理)

15. 林産物の科学 4 (培養, 栽培)

16. 期末試験

Evaluation Criteria) 出席率 80%以上で、到達目標 6 項目が各々 60%以上達成されている場合をもって合格とする。達成度はレポート (60%), 期末試験 (40%) で評価する (出席点は加えない)。

Jabee Criteria) 成績評価と同じ。

Relation to Goal) 本学科教育目標 (C), (D) に対応する。

Textbook) 講義内容に応じて資料を配布

Reference) 配布資料に記載

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215648>

Student) Able to be taken by student of other department

Contact)

⇒ Noji (G803, +81-88-656-7528, noji@bio.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: Monday 15:30-17:00)

Note)

- ◇ 原則として再試験は実施しない。
- ◇ 授業を受ける際には、2 時間の授業時間毎に 2 時間の予習と 2 時間の復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。